

本時の目標：叙述に基づいて「豆太は変わったか」について考えをもち、共有して、一人一人の感じ方に違いがあることに気づくことができる。

【注意】  
「はじめから豆太は勇気があったが、そんな場面に今まで遭遇していなかっただけで変わってはいない。」という意見も考えられる。

めあて

④ 豆太の中の変化について話し合い、気づいたことを書こう。

豆太は変わったのだろうか。

主発問

変わった

変わっていない

【予想される児童の意見】  
39-43 医者様を一人で呼びに行き、勇気がある豆太に変わった。  
46-49 痛くて寒くてこわくてもじさまのために走って心が強い豆太に変わった。  
39-50 じさまを助けるため必死で頑張った豆太は強くなったはずだから変わった。  
50 自分のことは無理でも、じさまのために行動した豆太は勇敢な子に変わっている。  
58モチモチの木の灯が見ることができるのは、勇気がある証拠だから変わった。  
63 じさまが豆太のことを「勇気のある子ども」と言ったから変わっている。  
63 いざという時に行動できた豆太は自信がついたと思うから変わっている。 など

【予想される児童の意見】  
48 走りながら泣いていて弱虫のままだから変わっていない。  
50 じさまは死んでいないのに怖がっているから臆病なまま変わっていない。  
51 おんぶしてもらって甘えているから今までの甘えん坊と変わっていない。  
55 怖くてきちんと言葉で伝えられていないから臆病な所は変わっていない。  
59モチモチの木の灯は「偶然そう見える」と医者様が言っていて、勇気があるわけではないから変わっていない。  
64 相変わらず、じさまをしょんべんに起こしているから臆病のまま。 など

●「どのように変わったのか」を自分の言葉で表現させる。  
【注目したい表現】  
勇気がある、心が強い、勇敢、自信がついた など

【「変わっていない」児童からの質問】  
・最後にはじさまをしょんべんに起こしていますが、変わっていないからじゃないですか。  
・助けに行きながらも泣いているのは、変わっていないからじゃないですか。  
・豆太が本当に変わっていて勇気があれば、しょんべんも一人でいけると思いませんか。 など

【「変わった」児童からの質問】  
・行動は変わっていないけれど、勇気を出せたから中身は変わったとは思いませんか。  
・医者様を呼びに行けたのは、豆太が変

●「どの部分が変わっていないのか」を自分の言葉で表

コネクトマップについて (授業の流れをわかりやすく、1枚の紙にまとめたマップ)  
＜マップにのせる内容＞  
① ゴール、めあて、書かせたい振り返りの内容、主発問の設定  
② 児童の発言を想定して、キーワードやねらいにせまるための発問など、授業の分析、流れの整理  
③ より具体的な振り返りの内容、評価の設定(これが書けていればA、書いて欲しいキーワードなど)  
\* コネクトマップは、同じ教材でも、クラスによって、子どもによっても違って来る。

【質問に対する児童の意見】  
・しょんべんに行けなくても、大切な時に行動できる豆太はやっぱり変わった。  
・じさまを失うのが怖かっただけで、呼びに行けたので変わっている。  
・しょんべんに一人でいけなくても、人のためにはじめて行動できた豆太の中では、変わっている部分がある。 など

●豆太は勇気がないのだろうか。

【気づかせたいこと】  
・一人、しょんべんに行けなくても、じさまを助けるために、医者様を呼びに行き、行動できた豆太は勇気がある。

学び

【気づかせたいこと】  
・真の勇気とは、いざという時に行動できる優しさのことである。  
・自分のためだけでなく、人のために出せる勇気

行動には見えなくても心の内側に真の勇気が芽生えた豆太は変わった。

ねらいに近づけるための発問

【ふり返りの評価】  
B: ~ができています。  
A: ~ができています。  
評価の設定をし、見取る

ゴール